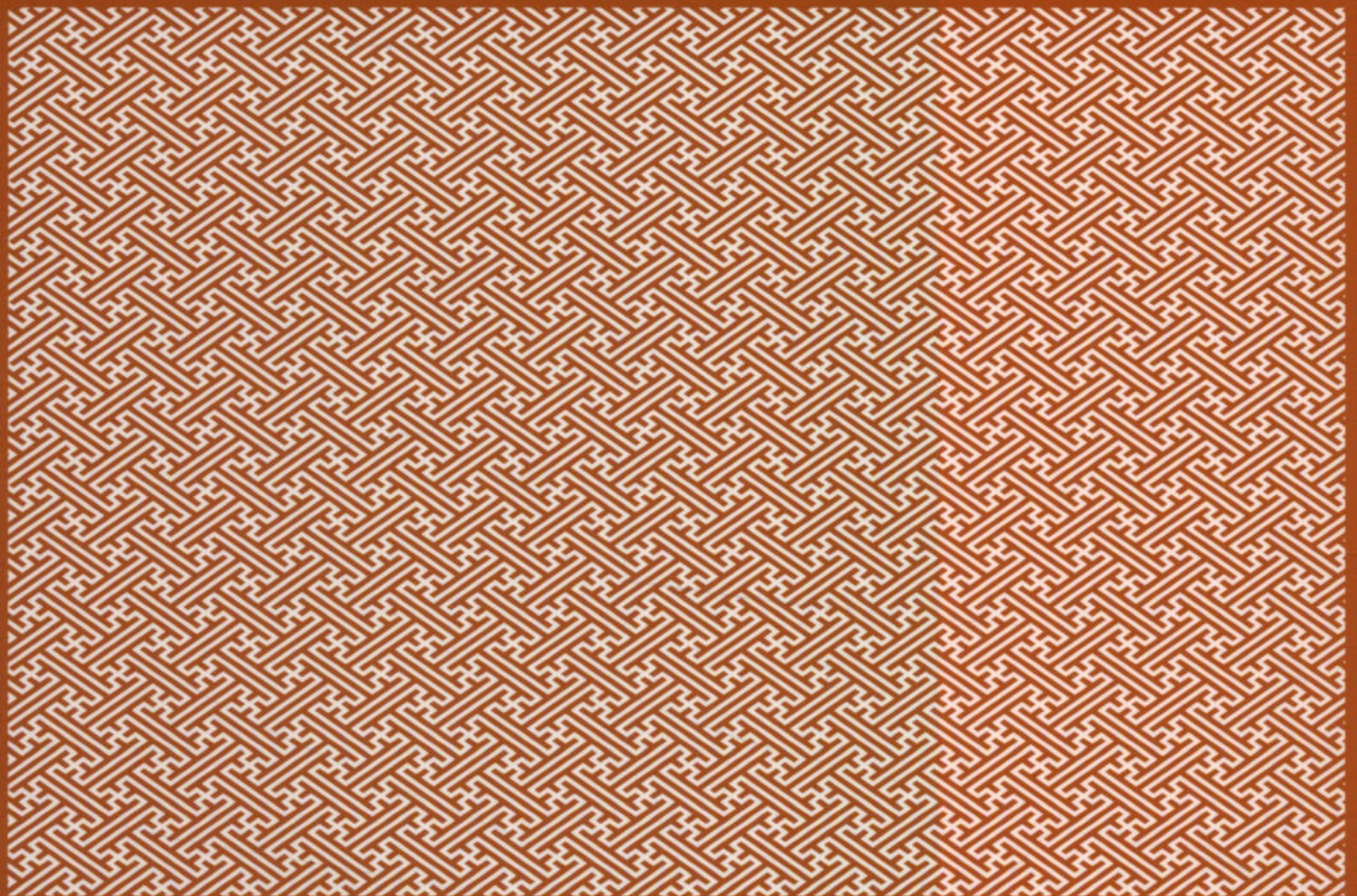


新完全マスター 読解

日本語能力試験 N3



田代ひとみ・宮田聖子・荒巻朋子 著

JLPT Reading

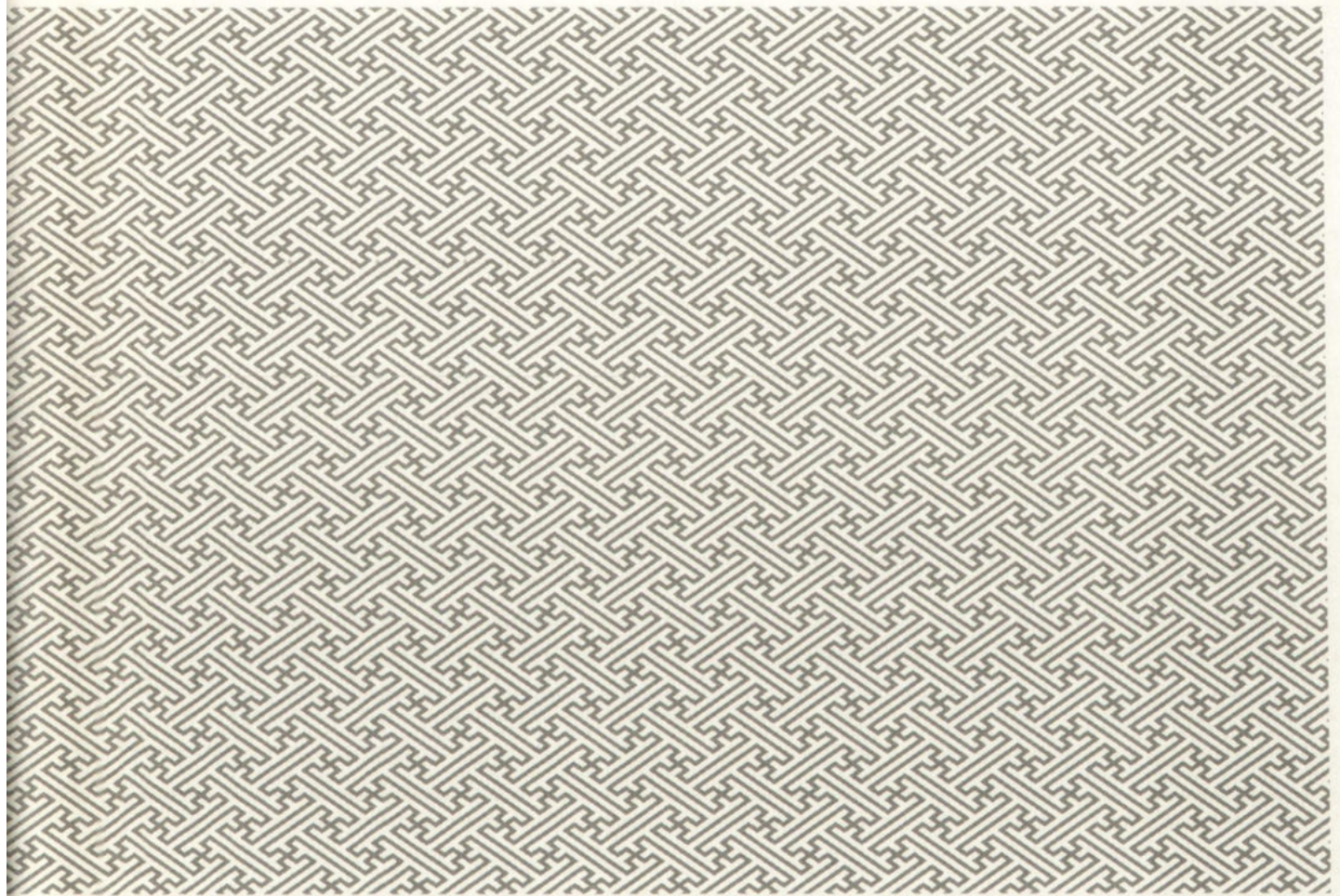
日本語能力测试 阅读

スリーエーネットワーク



新完全マスター 読解

日本語能力試験 N3



田代ひとみ・宮田聖子・荒巻朋子 著

スリーイーネットワーク

© 2014 by TASHIRO Hitomi, MIYATA Shoko, and ARAMAKI Tomoko

All rights reserved. No part of this publication may be reproduced, stored in a retrieval system, or transmitted in any form or by any means, electronic, mechanical, photocopying, recording, or otherwise, without the prior written permission of the Publisher.

Published by 3A Corporation.

Trusty Kojimachi Bldg., 2F, 4, Kojimachi 3-Chome, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0083,
Japan

ISBN978-4-88319-671-5 C0081

First published 2014

Printed in Japan

はじめに

日本語能力試験は、1984年に始まった、日本語を母語としない人の日本語能力を測定し認定する試験です。受験者が年々増加し、現在では世界でも大規模な外国語の試験の一つとなっています。試験開始から20年以上経過する間に、学習者が多様化し、日本語学習の目的も変化してきたため、2010年に新しい「日本語能力試験」として内容が大きく変わりました。新しい試験では知識だけでなく、実際に運用できる日本語能力が問われます。

本書はこの試験のN3レベルの読解問題集として、以下の構成で作成しました。

実力養成編

第1部 基礎力をつけよう

読解試験問題を解くための基本的な能力を身につけます。書き言葉に慣れ、読むスピードを上げるための練習ができます。

第2部 いろいろな文章を読もう

いろいろな形式の文章に慣れ、内容を理解するための練習ができます。

第3部 広告・お知らせなどから情報を探そう

広告やお知らせなどから必要な部分を探して読み取る情報検索の練習ができます。

第4部 実戦問題

短文・中文・長文の内容理解問題と情報検索問題を数多く練習することによって少しずつ読解能力を上げることができます。

模擬試験

実際の試験と全く同じ形式の模擬試験問題です。腕試しとして、チャレンジしてみてください。

■本書の特徴

- ①文章を読むための基礎的な練習がはじめにあります。書き言葉の特徴を理解し、長い文章でも無理なく読めるように工夫しました。
- ②日本語能力試験の読解問題でどのような点に注目すればよいか、ポイントを簡潔にわかりやすく説明してあります。
- ③一人でも、クラスでも、正しい答えが導き出せるように、別冊に全ての問題に詳しい解説をつけました。

本書が日本語能力試験の受験に役立つと同時に、日本語を使って学習・生活・仕事をする際の手助けにもなることを心から願っています。

著者

はじめに ほんしょ　つか　かた 本書をお使いになる方へ	vi
To users of this textbook	x
致学习者	xiv

じつりよくようせいへん
実力養成編
だい　ぶ
第1部

Skills development section 能力提高篇

き　そりよく
基礎力をつけよう Mastering the basics 掌握基础能力

だい　ぶ　がくしゅう　まえ
第1部 学習の前に Part 1 Preparatory work 第1部分 学前准备 3

1. 書きことばに慣れよう

Getting used to written Japanese 熟悉文章体用语

1) 文体 Writing styles 文体 6

2) 漢語と和語 Kango and wago 汉字词和和语词 8

3) 助詞のような働きをする言葉
Words that function like particles 助词功能的词语 10

4) 文型の組み合わせ
Combination of different grammatical forms in the sentence
句型组合 12

2. 読むスピードを上げよう Increasing your reading speed 提高阅读速度

1) どんな話かをつかむ
Getting the drift of what is being said 把握文章话题 14

2) だれが・何がを考える
Who and what are being discussed? 思考谁做的、什么做 16

3) 長い文に慣れる Getting used to long sentences 熟悉长句子 ... 18

4) 知らない言葉を推測する
Inferring the meaning of unknown words 推测生单词的意思 20

5) あとの内容を予測する①
Predicting what comes next (1) 预测后文内容① 22

6) あとの内容を予測する②
Predicting what comes next (2) 预测后文内容② 24

7) 指示語を意識する
Demonstrative terms 注意指示词 26

8) 文章の構造を理解する
Understanding text structure 理解文章结构 28

9) 筆者の気持ちを理解する
Understanding the mood of the author 理解作者的心情 30

第2部 いろいろな文章を読もう

Reading different kinds of text 阅读各种文体的文章

第2部	学習の前に	Part 2 Preparatory work	第2部分 学前准备	35
1)	メール(プライベート)	E-mail (private)	邮件(私人)	38
2)	手紙	Letters	书信	40
3)	メモ	Memos	提示便条	42
4)	指示文	Instruction texts	操作说明	44
5)	意見文	Expressions of opinion	观点阐释文	46
6)	説明文	Explanatory texts	解释说明文	48
7)	エッセイ	Essays	散文随笔	50

第3部 広告・お知らせなどから情報を探そう

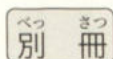
Finding out what you need to know from advertising, public notices and similar texts
从广告、通知等文章中检索信息

第3部	学習の前に	Part 3 Preparatory work	第3部分 学前准备	55
1)	商品の広告	Product advertising	商品广告	58
2)	募集広告	Enrolment adverts	招生广告	60
3)	パンフレット	Pamphlets	传单	62
4)	お知らせ①	Public notices (1)	通知①	64
5)	お知らせ②	Public notices (2)	通知②	66
6)	薬の飲み方	Instructions for taking medicine	药品使用说明书	68
7)	グラフ	Graphic material	图表	70
8)	メール(ビジネス)	E-mail (business)	邮件(商务)	72

第4部 実戦問題 Exam-type questions 实战练习

第4部	学習の前に	Part 4 Preparatory work	第4部分 学前准备	76
1.	内容理解(短文)	Understanding content (short sentences)	内容理解(短篇文章)	78
2.	内容理解(中文)	Understanding content (mid-length sentences)	内容理解(中篇文章)	82
3.	内容理解(長文)	Understanding content (long sentences)	内容理解(长篇文章)	100
4.	情報検索	Finding out what you need to know	信息检索	120

模擬試験	Mock test 模拟题	148
------	---------------	-----



解答と解説 Annex: Answers and commentaries 別冊 答案和解说

ほんしょ　つか　かた 本書をお使いになる方へ

■ほんしょ　もくてき 本書の目的

ほんしょ　い　か　てん　おお　もくてき
本書は以下の2点を大きな目的としています。

- ①に　ほん　ご　のうりよく　し　けん　たいさく　し　けん　ごうかく　ちから
日本語能力試験N3対策：N3の試験に合格できる力をつける。
- ②どっかい　のうりよく　こうじょう　し　けん　たいさく　ぜんぱんてき　どっかい　ちから
「読解」能力の向上：試験対策にとどまらない全般的な「読解」の力をつける。

■に　ほん　ご　のうりよく　し　けん　どっかいもんだい 日本語能力試験N3読解問題とは

に　ほん　ご　のうりよく　し　けん　げん　ご　ち　しき　も　じ　ご　い　し　けん　じ　かん　ぶん　げん　ご　ち　しき　ぶんぼう　どっかい
日本語能力試験N3は、「言語知識(文字・語彙)」(試験時間30分)、「言語知識(文法)・読解」
(試験時間70分)と「聴解」(試験時間40分)に分かれており、読解問題は「言語知識(文法)・読解」
い　ち　ぶ　に　ほん　ご　のうりよく　し　けん　ねん　あた　に　ほん　ご　のうりよく　し　けん　か
の一部です。(N3レベルは、日本語能力試験が2010年に新しい「日本語能力試験」に変わったとき、
あら　つく　きょう　に　ほん　ご　のうりよく　し　けん　きょう　きょう　あいだ
新たに作られました。旧日本語能力試験の2級と3級の間のレベルです。)

どっかいもんだい　い　か　よつ　ぶ　ぶん　わ
読解問題はさらに以下の四つの部分に分かれます。

- 1　ないよう　り　かい　たんぶん　もん　じてい　ど　たんぶん　と　もん　だい
内容理解(短文)4問(150～200字程度の短文に問い1問×4題)
- 2　ないよう　り　かい　ちゅうぶん　もん　じてい　ど　ちゅうぶん　と　もん　だい
内容理解(中文)6問(350字程度の中文に問い3問×2題)
- 3　ないよう　り　かい　ちゅうぶん　もん　じてい　ど　ちゅうぶん　と　もん　だい
内容理解(長文)4問(550字程度の長文に問い4問×1題)
- 4　じょうほうけんさく　もん　じてい　ど　こうこく　と　もん　だい
情報検索　2問(600字程度の広告・パンフレットなどに問い2問×1題)

■ほんしょ　こうせい 本書の構成

ほんしょ　うえ　しょうかい　に　ほん　ご　のうりよく　し　けん　ごうかく　のうりよく　み　に　ほん　ご　ぶん
本書では、上で紹介した日本語能力試験に合格できる能力を身につけられるように、日本語の文
しょう　じょうほう　そざい　よ　れんしゅう　すこ　かき　こうせい
章や情報素材を読む練習を少しずつ重ねていく構成になっています。

じつりよくようせいへん 実力養成編

だい　ぶ　き　そりよく 第1部　基礎力をつけよう

1.　か　ことば　な
書き言葉に慣れよう
2.　よ　あ
読むスピードを上げよう

だい　ぶ　ぶんしょう　よ 第2部　いろいろな文章を読もう

だい　ぶ　こうこく　し　じょうほう　さが 第3部　広告・お知らせなどから情報を探そう

だい　ぶ　じつせんもんだい 第4部　実戦問題

も　ぎ　し　けん 模擬試験

い　か　しょうさい　せつめい
以下に詳細を説明します。

第1部：基礎力をつけよう

第1部は、日本語の読解にまだ慣れていない学習者のため、文章を読むための基礎的な練習をしていきます。以下の二つの部分からなります。

1. 書き言葉に慣れよう
2. 読むスピードを上げよう

1. 書き言葉に慣れよう

ここでは、日本語の書き言葉の特徴を理解するための練習をします。

N3レベルの能力試験を受験しようとしている人たちは、これまで話し言葉の日本語を中心に学んできたことが多く、書き言葉の日本語にはあまり慣れていません。一方、日本語のレベルが上がっていくと、書き言葉では話し言葉とは異なる語彙・表現が使われることが多くなります。そこで、この本ではまず、日本語の書き言葉の特徴を知り、慣れるための練習をします。

- ・ 書き言葉の文体
- ・ 助詞のような働きをする言葉
- ・ 漢語と和語
- ・ 文型の組み合わせ

これらの点に気づけば、書き言葉が少しずつ理解しやすくなるでしょう。

2. 読むスピードを上げよう

N3レベルの文章はN4レベルと比べて一文の長さが長くなり、文章も長くなるため、より難しい印象を与えます。N3レベルの人は文章を読むとき、一つ一つの言葉の意味を考えながら読む人が多いです。そのため、文章を読むのに時間がかかる人も少なくありません。そこで、ここでは読むスピードを上げられるようなポイントを紹介しています。

- ・ どんな話かをつかむ
- ・ 長い文に慣れる
- ・ あとの内容を予測する
- ・ 文章の構造を理解する
- ・ 「だれが」「何が」を考える
- ・ 知らない言葉を推測する
- ・ 指示語を意識する
- ・ 筆者の気持ちを理解する

これらの練習を重ねていけば、文章をより速く正確に理解するコツが身につくでしょう。また、読解の能力を上げるためには漢字、語彙、文法の知識・理解も不可欠です。本書とともにこれらの練習も並行して行うことをおすすめします。

第2部：いろいろな文章を読もう

ここでは、実際の試験でよく問題に出される、以下のような形式の文章を取り上げ、解説し、問題に答えるポイントを紹介します。

- ・ メール(プライベート)
- ・ メモ
- ・ 手紙
- ・ 指示文

・エッセイ

それぞれの形式に慣れることで、文章をより正確に効率よく理解できるようになります。

なお、第2部は文章の形式と解き方を紹介することが目的なので、文章の長さの問題の数は必ずしも実際の試験と同じではありません。

第3部：広告・お知らせなどから情報を探そう

2010年から始まった新しい「日本語能力試験」では、広告やお知らせなども出題されます。こうした文章では、読み手は第2部のような文章を読むのとは違う読み方をする必要があります。たとえば、最初から終わりまでていねいに読むのではなく、全体にざっと目を通して文章の目的や言いたいことをつかむ、あるいは、必要な部分だけを読むという読み方です。試験ではさまざまなタイプの文章が出題されると考えられますが、本書ではその中でも以下の形式の文章を取り上げます。

・広告

・パンフレット

・お知らせ

・薬の飲み方

・グラフ

・メール(ビジネス)

これらの練習をして、情報検索のやり方に慣れておきましょう。

第4部：実戦問題

ここでは、以下のような実際の試験問題と同じ形式の問題を解きます。

・内容理解(短文) (150～200字程度の短文に問い1問)

・内容理解(中文) (350字程度の中文に問い3問)

・内容理解(長文) (550字程度の長文に問い4問)

・情報検索 (600字程度の広告・パンフレットなどに問い2問)

文章が速く正確に読めるようになるためには、漢字、語彙、文法の知識を身につけるだけでなく、数多くの問題を解くことが重要です。第4部の問題に取り組んでいくことによって、読解の力が少しずつついていきます。

「語句・表現」について

第2部、第3部、第4部で、問題の文章に出てきた語句・表現を取り上げました。本文の下にある(注)だけではわからないときは、ここも見てください。これらの言葉は、よく使われるものなので、この機会に覚えておくことをおすすめします。